

SUGGEST

by hamamoto

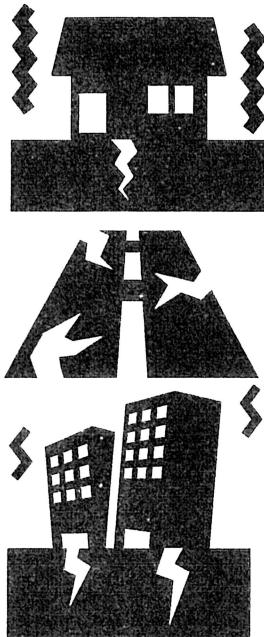
mite net!
みてねっと!

2018
AUTUMN

Vol.56



地震への備えは万全ですか？



地震大国ニッポン。我々は地震災害と隣り合わせに生きています。いざという時のために日頃から準備しておくことが大切です！！

1. いざ地震がおこったら

(1)屋内にいたら 防災頭巾・座布団等で頭を保護、ドアを開ける等脱出路を確保、懐中電灯等の明かりも確保しましょう。

(2)屋外にいたら 建物やブロック塀の倒壊や窓ガラスの落下などを避けて空き地等へ避難。

2. 被害の拡大を防ぐ行動

【火災の拡大を防ぐ】

- 火元の確認と初期消火に努めることは被害の拡大を防ぐ基本です。ただし最近のガス栓は大半が地震で自動的に切れるようになっていますので、まずは身をかばった後で構いません。また、震災でストップしていた電気の供給が再開された時に、つけっ放しのアイロン等に電気が流れ火災が発生することが少なくありません。避難する際は電気ブレーカーを落とす必要があります。

【交通の混乱を防ぐ】

- 自家用車での避難はかえって遅れの原因となりかねず、救援活動の妨げにもなるので厳禁です。自動車を運転している場合には、道端に停車しラジオなどで情報の収集をしましょう。
- 車を離れて避難する際は救急活動の妨げにならないよう、キーをつけたままにしましょう。

◎東日本大震災以降の主な被害地震

発生日	地震名	最大震度	人的被害
2018/9/6	北海道地震	7	死者41名 負傷者681名
2018/6/18	大阪府北部地震	6弱	死者5名 負傷者435名
2016/4/14	熊本地震	7	死者269名 負傷者2,807名
2011/3/11	東日本大震災	7	死者19,630名 行方不明2,569名 負傷者6,230名

*気象庁ホームページ 日本付近で発生した主な被害地震 抜粋 *北海道地震の人的被害については、2018/9/18の毎日新聞記載の数値です。

3. 地震に対する備え すぐに持ち出せるように一か所に保管しておきましょう！

◎ 3日分の食料・水の備蓄 ◎ 通帳・印鑑・健康保険証等（非常時持ち出し）

★ 上記以外にもこんなものが役立ちます！ 【避難持ち出しの便利グッズ】

- 1. 手回しの懐中電灯付き携帯ラジオ （携帯電話もつなげるもの）
- 2. 包装ラップ（水のないところでも汚れた手や皿に敷く。包帯代わりや体に巻いて体の保温ができる。）
- 3. ビニールのごみ袋（防寒着、レインコート、トイレ代わり）
- 4. 携帯用ウエットティッシュ
- 5. 旅行用下着セット
- 6. 携帯カイロ（お弁当に10分くらい抱かせるとホカホカになる。）

★ 災害・避難カードを作成しておくと役に立ちます。
(避難場所、避難経路を記録し自立つところに貼っておきましょう。)



4. 保険の備え

2019年1月に地震保険料が改定される予定です。兵庫・大阪地区の地震保険料(1年契約)は従来より安くなる見通しです。もしも大きな地震が起こって、お住いの住宅が被害を受けた場合、修理や建て替えにかかる費用は大きなものとなります。皆様がご加入の火災保険は地震危険が補償される内容になっているか、この機会に見直してみてはいかがでしょうか。

損保トピック

台風・集中豪雨への備えは万全ですか？

今年7月に近畿や中・四国を中心に記録的な大雨が続き、大きな災害が発生したのは記憶に新しいところです。今後も異常気象による大規模な災害が起こりうる可能性があるので、日頃から災害に対する備えを行う事が大切です。

【台風・集中豪雨により発生する主な災害の例】

【洪水】



長時間の大雨で河川が溢れる洪水（外水氾濫）と大気が不安定なときに発生する局地的な大雨「ゲリラ豪雨」や同じ場所で積乱雲が次々発生し大雨をもたらす「集中豪雨」で市街地の雨水の排水が間に合わず起きる洪水（内水氾濫）があります。

【土砂】



豪雨などを原因として、斜面や崖、急傾斜地が崩壊（がけ崩れ）したり、土砂が雨水や地下水と混合して、河川・溪流などを流れ（土石流）きます。斜面、道路や住宅地などの人為的に造られた法面（のりめん）付近は特に注意が必要です。

【強風・竜巻】



台風による強風で看板、標識、樹木の倒壊や建物の損壊、交通機関の乱れや停電などの被害が発生する他、強風に伴う高波、高潮により沿岸部では海水の浸水による水害が発生する恐れがあります。

【災害に対する備え】

①ハザードマップの確認

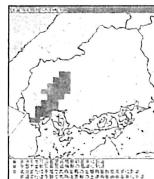


川の水が溢れることを想定したマップです。水につかると予想される場所が深さごとに色分けしていて、避難所の位置や連絡先、消防署、警察の場所などの情報も示されています。

※国土交通省の「ハザードマップポータルサイト」で確認できます。

ハザードマップを提供できる会社があります。
詳細については弊社担当者までお問い合わせ下さい。

②土砂災害警戒判定メッシュ情報の確認



メッシュ情報は5km四方の領域（メッシュ）ごとに2時間間先までの土壌雨量指數等の予想を用いて土砂災害発生の危険度の高まりを5段階で判定した結果を、色別で表示します。

※気象庁のHPの防災情報で確認できます。

③家を守るための保険

災害で住宅が被害を受けた場合に支払われる保険金は被害の程度や災害の種類によっても異なります。
また洪水・浸水被害や土砂被害は水災を対象としているプランでないと支払の対象にはなりません。お客様がご加入している火災保険の補償内容をこの機会に確認されてみてはいかがでしょうか。

生保トピック

外貨建て保険とは？

超低金利が続く中、外貨建て保険が注目を浴びています。外貨建て保険とは、積立金を外貨で運用する生命保険の事です。一般的に生命保険会社が販売している外貨建て保険はアメリカドル、若しくはオーストラリアドルで運用するものが多いようです。また、保険の種類としては終身保険、養老保険、個人年金保険など貯蓄性の高い保険があります。

外貨建て保険のメリット

- 日本円より高い金利での運用が期待できる（貯蓄効果）
- 円安などの為替変動により利益（為替差益）が出ることがある
- 日本円の価値が低下するリスクに備えられる（分散投資）
- 予定利率が高いので保険料が安くなることがある

外貨建て保険のデメリット

- 為替変動により損失（為替差損）が出ることがある
- 為替変動により支払う保険料が高くなることがある
- 日本円↔外貨の両替で手数料がかかる
(保険料支払い時、保険金受け取り時等)

以上のメリット・デメリットを理解した上で、将来に向けて少しでも貯蓄を増やしたいと考えられているお客様には魅力のある保険かもしれません。ご興味のあるお客様は弊社生保専任者に是非お問い合わせ下さい。

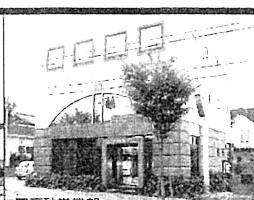


見直してください あなたの暮らしの保障
浜本保険株式会社

■本社／兵庫県加西市北条町横尾313-1 A-NOVA SANWA BLDG 1F
TEL 0790(42)1223㈹ FAX 0790(43)1205
■高砂営業部／兵庫県高砂市荒井町御前2丁目1番1号
TEL 079(442)3515㈹ FAX 079(442)3054
■HAMAMOTO CONSULTING OFFICE
兵庫県姫路市北条梅原町119北条梅原350ビル
TEL 079(225)5551(代) ☎ 010(920)903



■本社／北条営業部



■高砂営業部



■HAMAMOTO CONSULTING OFFICE